

「水道水

安心・安全 これからも」

6月1日～7日は水道週間です。水道の大切さを改めて考えてみませんか？

蛇口をひねれば当たり前のように使うことができる水は、私たちの生活に欠かせないものです。町では安心・安全な水道水を供給するため、水道水の毎日検査（濁りや色、消毒効果など）や毎月の詳細検査（飲み水に適合した基準値の確認等）を実施しています。

また、30年以内に発生する確率が70%から80%と予測されている南海トラフ大地震などの災害による断水を最小限に抑えるために、町では主要な配水池間を結ぶ配水管を耐震管に取り替える工事を行いました。

今後も、安心・安全な水道水を安定して供給するために、主要配水管や避難所等への配水管を更新する工事を進めています。



クロスコネクションは水道法で禁止されています

～あなたの家は大丈夫ですか？ 今一度ご確認を～

■クロスコネクションとは

水道管とその他の目的（井戸水）の管が直接連結された状態であり、必要に応じてバルブで切り替えを行う場合も同様です。

■禁止されている理由

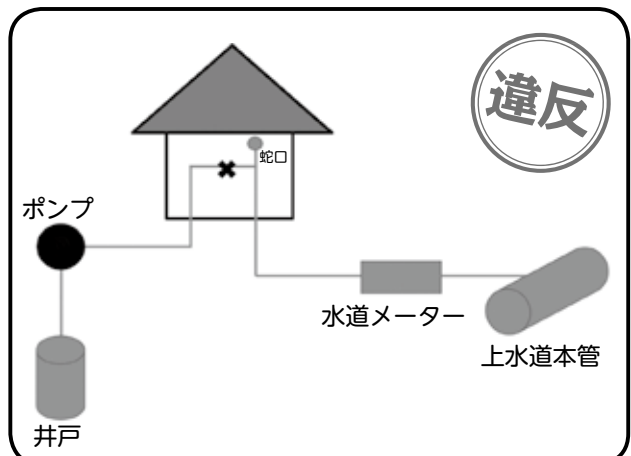
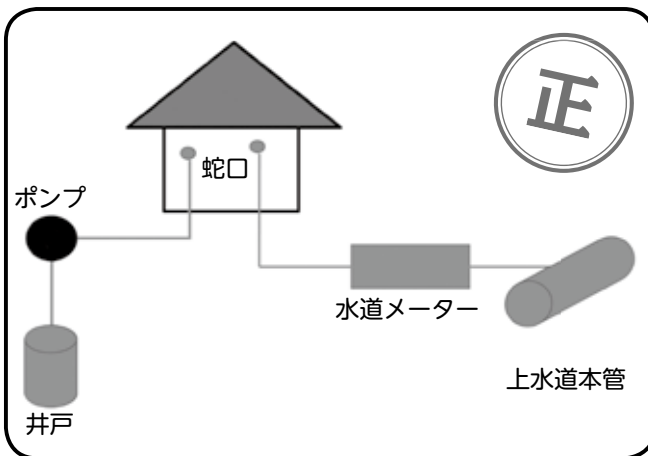
水道管とその他の目的の管が接続されていると、バルブの故障などの原因により水道水以外の水が水道本管に逆流することがあります。

逆流した水が汚染されていた場合、広範囲に汚染された水が行き渡ってしまうからです。

■クロスコネクションになっている場合

日野町指定給水装置工事事業者へ水道管とその他の目的の管を切り離すよう依頼してください。なお、工事に掛かった費用は所有者の自己負担となります。

クロスコネクションが発見されてもすぐに改善がされない場合は、日野町上水道給水条例に基づき、クロスコネクションが解消されるまで給水を停止することとなります。



下水道への接続をお願いします！

下水道に接続すると…

台所やお風呂の排水を下水道管に流すことができます。し尿もトイレを水洗にすれば、浄化槽を設置せずにそのまま下水道管に流せます。

工場や事業所などの排水も、有害物質を除いて下水道管に流せるようになります。

生活環境が改善されます

生活雑排水が住宅のまわりに溜まると、ハエや蚊が発生したり、いやな臭いの原因となります。

下水道を整備することで生活雑排水をすみやかに流し、快適で衛生的な生活ができるようになります。

汚泥などの再利用

下水道には、水、汚泥、エネルギーなど再利用できる資源がたくさんあります。省エネやリサイクル社会の実現のため、これら資源の活用が注目されています。

下水処理場から出た汚泥は肥料や歩道の敷石に再利用されています。

トイレが水洗化されます

し尿をくみ取り式トイレに溜めておくことは衛生的でなく、悪臭の原因となります。

下水道を整備し、トイレを水洗化することで、浄化槽を設置せずに下水道管に流すことができます。清潔で快適な水洗トイレが使える、悪臭もなくなります。

川や湖がきれいになります

生活雑排水などの汚れた水がそのまま流れると、水路や川、やがて湖までも汚染されていきます。下水道は汚水を下水道管に集めて運び、処理場できれいにしてから放流するので、川や湖を汚染から防ぎ、大切な水資源ときれいな自然を守ることができます。

これらの利点は目に見えないものもありますが、自然環境や生活環境に良い影響が出てきます。日野町の下水道接続率は他市町と比べると低いのが現状です。今一度下水道への接続をご検討ください。

ディスポーザ設置補助金制度のご案内

町では、農業集落排水事業の普及促進および生ごみの処理による衛生環境の改善を図るため、住宅用ディスポーザの設置に対する補助制度を実施しています。

快適な生活環境づくりのためにも、この機会にぜひディスポーザの設置をご検討ください。

■ディスポーザって何？

台所の流しの排水口に設置する生ごみ処理機のことです。生ごみを水とともに粉碎し、下水道に排水することができます。

残飯や野菜くず、魚の骨といった生ごみをすばやく粉碎処理できるため、流しの不快な臭いやヌメリを防ぎ、台所をいつも清潔に保つことができます。ハエやゴキブリの発生も防ぐことができ、衛生的です。

また、家庭から出る生ごみが減ることでごみ減量にもつながります。

■対象地域 農村下水道地域（東桜谷・西桜谷・蔵王・鎌掛・南比都佐地区）

※上記のうち、公共下水道地域の野出・蓮花寺・曙団地は補助対象外となります。

■補助対象 住宅用としてディスポーザを新規に設置する場合の費用
※1戸につき1基を限度とします。

■補助金額 設置費用の1/2以内の額
上限：30,000円

■注意事項 ※設置工事は町内の下水道排水設備指定工事店に限ります。
※補助金申請は必ず着工前にお願ひします。